



# 東村山稲門会ニュース

第334号

ホームページ <https://higashimurayama-waseda.jp/>



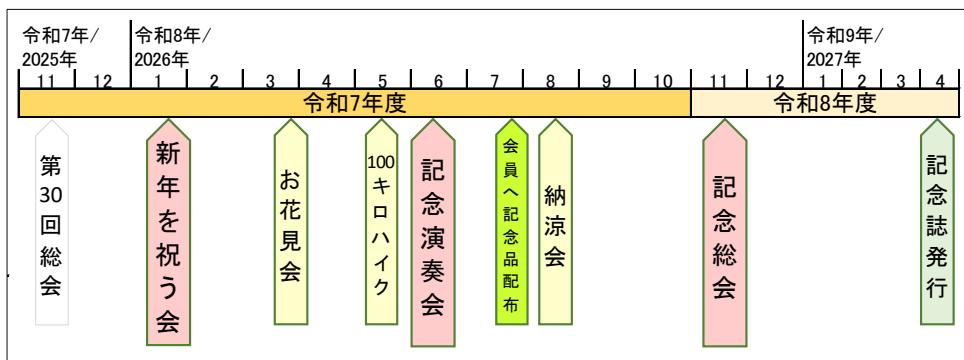
令和7年1月8日発行  
発行責任者:町田光  
編集長:藤井  
編集者:伊藤省栄

## 創立30周年記念

## 創立30周年記念事業のご案内

『30周年、感謝を胸に新たな一步を!』

30周年記念事業の概要を紹介します。各事業の詳細については、追って個別にご案内していきます。



### □3大イベント

会員一人ひとりが主役となり、参加、交流できる催し。また、東村山市民と文化的交流する催し。

新年を祝う会	新年を祝い交流するとともに、30周年記念事業のこけら落とし	1月
記念演奏会	母校の音楽サークルを招き、中央公民館ホールで市民と共に楽しむ	6月
記念総会	来賓をお招きし、第31回通常総会、記念講演会、懇親会を行う	11月

この他に、定期事業でも30周年記念の企画が計画されています。

お花見会	所沢キャンパスからウォーキングで狭山公園のお花見会場に合流	3月
100キロハイク	本庄～早稲田100キロハイクに一般参加する会員を募集し支援	5月
納涼会	例年以上に華やかな雰囲気の中、盛夏を乗り切る懇親会を開催	8月

### □同好会の30周年記念の催し

各同好会は趣向を凝らした企画を計画しています。そのうちのいくつかを紹介します。

ウォーキングの会	稻門祭の日、高田馬場から母校まで歩き、母校周辺で懇親会	10月
テニス同好会	30周年を記念し第1回テニス同好会大会を開催	春
園芸の会	新年を祝う会で、手作りの花の苗を参加者にプレゼント	1月
音楽同好会	ライブハウスで北野バンド演奏会と合唱の会を開催	晚秋
女子会	①こころを繋ぐ小さな音楽会、②みんなの食堂を支えるバザー	①7or10月
ワセスボ	早慶対校庭球試合を観戦。観戦後、30周年祝賀会を開催	6月

### □感謝の表明

日頃ご支援いただいている母校早稲田大学、東村山市、そして全会員、特に、日頃イベント等でお会いできない会員や遠方の会員の皆様に感謝します。

母校への寄付	早稲田大学応援資金に年度予算と合わせて15万円を寄付
東村山市へ記念品贈呈	サンパルネのコンベンションホール控室に置く姿見を贈呈
会員へ記念品配布	全会員へ記念品（季節の果物）を配布する

### □記念誌の発行

30年の足跡、特に25年から30年の活動の様子を記録して残す。

30周年の記録	①日頃のグループ活動を記録した記念誌、②稻門会ニュースの保存公開
---------	----------------------------------

### ※運営資金について

コロナ禍での活動自粛により増大した繰越金、および従来より多くの会員からいただいた寄付金によって、上記の30周年記念事業を賄います。ご寄付をいただいた方々に、改めて御礼申し上げます。

(藤井省記)

## 創立30周年記念

### 東村山稻門会 創立30周年記念事業 スローガン募集結果の報告

ニュース7月号でご案内しましたとおり、東村山稻門会が30周年記念事業を計画・実行する際に掲げるものとして相応しいと考えるスローガンを募集し、9月25日で投票を締め切りました。

今回は、その結果を報告いたします。

28件の応募があり実行委員の投票で5件に絞り込んだ後、さらに役員にて投票を実施して役員会で承認を受けたスローガンは以下です。

#### 30周年、感謝を胸に新たな一步を！

このスローガンは、大内一男さんの応募作品です。

30年の歩みを振り返り、会の発展を支えてこられた先輩方や関係者の皆さまへの感謝の気持ちを表すとともに、未来に向けて新たな一步を踏み出す契機したい、という思いが込められています。

これから、30周年記念事業の計画・実行にあたり、このスローガンを掲げ、皆さんとともに記念の年を祝し、さらに発展していく取り組んでいきましょう！

(田邊 正史 記)

## お誕生会

### お誕生会のお知らせ（9月～12月生まれの方）

幹事：小野 浩一、紅松 容子、滝川 桜子

9月から12月生まれの方のお誕生会を開催します。対象者の方はぜひご参加ください。

お祝い者の方もご参加下さい。今年のお誕生会は、東村山稻門会創立30周年記念のお誕生会です。特別なお土産も用意しております。お誕生者の方を、多くの皆様で共に楽しくお祝いしたいと思います。沢山のご参加をお待ちしております。

日時：12月13日（土）12:30～14:30（受付12:00から）＊開始時間を早めています

場所：kitchen KEIJI（久米川駅南口徒歩5分）TEL042-395-3325

会費：4,000円（飲み放題付き）

\*出欠確認はメールまたはハガキでご連絡を差し上げます。

#### お誕生者（敬称略）

##### ◆9月生まれの方（12名）

青山稔、阿部淳也、市川暢男、太田陽一、小田弘史、勝方恵子、小久保清、滝来洋二、太刀岡貴司、戸田志郎、中沢義則、中村亨

##### ◆10月生まれの方（10名）

上幸雄、上町弓子、木塚創、木原晴彦、久保栄二、滝来京子、田中清二、津田正之、常世田和明、深野聰

##### ◆11月生まれの方（7名）

雨谷玲子、坂本英夫、清水聰、高沢壽佳、高瀬朋美、平井康雄、真泉順一

##### ◆12月生まれの方（8名）

石塚征雄、一色泰久、工藤崇士、小森敏孝、鈴川順子、高林龍、中村幸宏、吉村正

お問い合わせは、「お問い合わせフォーム」から小野浩一までお願いします。

申し込み後、当日欠席となった場合は、会費をお願いいたします。

(滝川 桜子 記)



## 総 会

## 第30回総会のご案内（再掲載）

★★11月22日（土）サンパルネにお集まりください ★★

会長 町田 光高

東村山稲門会の第30回総会が下記の通り開催します。

当会は、1996年11月に設立され、今年で満29年を迎えます。来年は30歳。

皆さん、30周年を控え充実した総会にしようではありませんか。

皆さんとご一緒に、さらに魅力ある東村山稲門会を構築していかなければ最高です。

是非とも多くの会員のご出席をお願い申し上げます。

## 総会次第

1. 日 時 11月22日（土）14:00～18:10
2. 場 所 サンパルネ・コンベンションホール（東村山駅西口 ワンズタワー2階）
3. 通常総会 14:00～15:00

議案：令和6年度活動報告、会計報告・監査報告、  
令和7年度活動計画案、予算案、役員選任

4. 講演会 15:10～16:10  
講師：松崎 瞳彦（まつざき よしひこ）氏 東村山ふるさと歴史館 学芸員  
演題：鉄道をめぐる東村山の歴史
5. 懇親パーティー 16:20～18:10 早稲田大学ニューオルリンズジャズクラブ他

☆当日、年会費5,000円及び懇親パーティーにご出席の方は懇親会費5,000円のお支払いをお願いします。  
(ご欠席の方につきましては、1月号ニュースに年会費振込用紙を同封いたします)

☆ご出席される方は、事前に配布した議案書をご持参ください。

## 市民雑学講座

第126回市民雑学講座・映画会のお知らせ  
映画「ビルマの豊琴」

日時：12月6日（土）14:00～16:30 （開場13:45）

会場：サンパルネ・コンベンションホール（東村山駅西口 ワンズタワー2階）

戦後80年の節目に当たり、いまだに世界各地で絶えない戦争をテーマに名作「ビルマの豊琴」を上映します。市川崑監督が旧作（1956年公開）に不本意だったことから再挑戦した作品（1985年公開）で、文部省特選、ヴェネツィア国際映画祭特別招待作品などとなっています。



ビルマ戦線で投降した日本軍井上小隊（小隊長：石坂浩二）の水島上等兵（中井貴一）は近くで抵抗を続ける他の小隊へ単身で降伏の説得に向かう。説得に失敗し、密林をさまよう水島は無数の日本兵の遺体に出会う。一度は目をそむけたが、敵国の英國軍が手厚く葬るのを目撃して衝撃を受け、同胞の靈を慰めるために現地に残る決意をする。ともに帰国しようと日本の歌を合唱して呼び掛ける戦友たち。水島は涙と共に豊琴を奏で、これに応えるが決意は変わらない。

涙と感動の名画を皆様お誘い合せの上、ご鑑賞下さい。

尚、この作品は吉澤勇さんのDVDコレクションからご厚意により推薦、提供されたものです。

（吉田 勝 記）

**Homepage の会****創立30周年記念**

**ホームページに『会員のページ』新設  
～過去のニュース・会報を一挙公開～**

**○『会員のページ』の開設**

当会のホームページに対して、以前より要望はあったが実現できていなかった、『会員のページ』を新設しました。

『会員のページ』は、会員同士の情報交換や、一般公開には適さない情報（例えば、個人情報を含むもの）を開示すること等を実現するための仕組みです。『会員のページ』は、パスワードでロックされています。

**○過去のニュース・会報の一挙公開**

**東村山稲門会ニュース  
archive**

当会は、1996年/平成8年11月に創立しましたが、その5か月後の1997年/平成9年4月以来、毎月「東村山稲門会ニュース」を発行してきました。厳密には、コロナ禍で早稲田大学・校友会から行動自粛指示が出た期間は隔月発行あるいは季刊発行になりましたが、今年2025年11月には第334号を発行しました。

今回、創立30周年記念事業の一環として、第1号からのニュースを『会員のページ』で、「東村山稲門会ニュース・アーカイブ」として一挙公開しました。創立当初の活動、10周年でボニージャックスを招いて開催した音楽会、コロナ禍での活動の再開状況、そして皆さんの若かりし頃の活動・発言の様子を振り返ってみてはいかがでしょうか。

**○「情報交換」コーナーについて**

「情報交換」は、会員の方からの次のようなご要望があり、実現性を確認中のコーナーです。

HPのどこかに、会員同士の情報交換の場があると良いと思います。稲門会の会員には、専門知識をお持ちの方が多いので、ちょっと知りたいときに「〇〇について、教えて」とか気軽に問い合わせたいです。また、「不用になったので△△差し上げます」、「××お持ちの方いらっしゃいませんか」などの情報交換です。

**※『会員のページ』のパスワード**

メールアドレスを登録されている会員の方には、別途メールにてパスワードをお知らせします。

それ以外の会員の方で、パスワードをお知りになりたい方は、お近くのポストパーソン、役員にお問い合わせください。また、ホームページのお問い合わせフォームからの問い合わせも可能です。

**※『会員のページ』へのご要望があれば、お近くのポストパーソン、役員にお声掛けください。**

(藤井 省 記)

**会からのお知らせ****○令和7年12月役員会**

日時：12月13日（土）9:30～11:30  
場所：市民センター 第6会議室

**○新入会員**

雨谷 一志さん	(昭和62年 商学部卒)	東村山市萩山町
雨谷 玲子さん	(平成60年 文学部卒)	東村山市萩山町

**○令和7年度（令和7年11月～令和8年10月）年会費について**

- ・総会にご出席される方は、当日会場で受け付けいたします。
- ・ご欠席の方につきましては、1月号ニュースに振込用紙を同封いたします。

## 市民雑学講座

## 第 125 回市民雑学講座報告

演題 「戦後 80 年日米戦争を再検証する」

講師 佐藤 元英 氏（元中央大学政策文化総合研究所長 宮内庁主任研究官）

日時 9月 20 日（土） 10:00～12:00

会場 サンパルネ・コンベンションホール

今年は戦後 80 年です。国内外で記念行事が執り行われています。それに伴いこの近代日本最大の出来事である日米戦争について再検証が行われつつあります。様々な言説が為される中、近代日本外交史の専門家である佐藤元英氏にご講演いただき、外交官であり、時の外務大臣であった東郷茂徳の記録を元に外交の観点から再検証していただきました。

しばしば日米開戦の戦線布告について、立場によって陰謀論めいた説が流布していますが、外交の観点からは当時の日本の外交の混乱した状況からは起きた事態であることが明らかになります。

今回の講演は戦後 80 年に加え、ウクライナ、ガザの紛争により、戦後もう戦争はできないと思われていた近来の常識が崩れつつある現状のためか、98 名の多くの方々が参加し、特に稻門会の参加者が半数となりました。男性参加者が多くなったことも本講演の特徴でした。

講演は 2 部に分かれ、前半は日米戦争の開戦の経緯、特定の人物の責任に帰される雑な開戦論が多い中、昭和天皇の意向による、様々な開戦回避交渉がされた結果の開戦であることを解説。後半は終戦の経緯。鈴木貫太郎内閣の成立から、繰り返し開催される御前会議、最高戦争指導会議の内容がポツダム宣言発出、原爆投下、ソ連参戦を背景に描かれていました。ベースになっているのは東郷茂徳の手帳です。

日米戦争の開戦の経緯・終戦の経緯はしばしば天皇や陸海軍の動向、首相をはじめとした政治家の行動・意図によって語られますが、外交と戦争と軍事は一体であり、外交の破綻は戦争になる、戦争をやめるために外交がはじまるの考え方を提示され、外交官である外相の記録により様々な登場人物が前景として客観的にうかびあがってきます。

開戦において昭和天皇は開戦回避の意向を木戸内大臣を通じて明らかにしますが、その中で開戦回避の機会が 2 回あります。近衛：ローズヴェルト会談と近衛後任首相の東條内閣時代の乙案とアメリカ側の暫定協定案です。その際、あとわずかな妥協で回避も可能でした。決して不可避な開戦ではなかったのです。

また終戦もソ連を仲介した和平交渉を狙いつつも、戦争継続を望む陸軍、一方海軍大臣内は終戦を望みます。その中で直接米国交渉を望む東郷と、ソ連との交渉を優先する後の外相重光葵と外務省も一枚岩ではありません。その際に重光葵は譲歩案として津軽海峡の開放まで考えていたそうです。スターリングトーランに北海道の北半分を要求していたことは有名ですが、重光個人の考えにせよここまでとは驚かれます。

しばしば単純化されがちな歴史的な事件の背景も、複雑な経緯・一方向の直線的な動きのみでない重層的なメカニズムがあることを感じさせました。

現在起こっている紛争、不安定化する社会においてこのような視点があることは大変有意義だったのでないでしょうか。

来場者数 98 名（市民等 54 名、会員・ご家族 44 名）

会員名（敬称略）青山、阿部茂、阿部（淳）、一色、伊藤、大内、岡田、尾島、小野（浩）、加藤、上町、

鴨田、黒田夫妻、小林昇、小林（裕）、小森、崎山、佐久間、澤村、鈴川、副島、

高橋（正）、高林、高柳、滝川、田島、田邊、當間、當麻、戸田、富澤、中島、中村亨、

中村（幸）、野中（元会員夫人）、藤井、町田、三宅、安田、山上、山本、吉澤、吉田勝

（伊藤 栄 記、中村 幸宏 写真）



## 役員会だより

### 10月11日役員会の概要報告

#### 1. 創立30周年記念事業

- 早稲田大学への寄付金は、例年同様の10万円とは別に、特別予算からの5万円を追加する。
- 記念事業の企画概要を説明した（本号の記事で詳細報告）。
- スローガンは、28件の応募から役員投票で、『30周年、感謝を胸に新たな一步を！』に決まった（本号の記事で詳細報告）。

#### 2. 行事について

- 稻門祭（10月19日（日））：記念品はノルマの14万円を達成できた。
- 市民雑学講座（9月20日（土））：従来の参加者に比べ、男性が女性より多い、半数が稻門会会員である、当会の参加者数が44名と過去最多に近い、歴史好きが集まつた等の特徴があった。

#### 3. 会議出席報告

- 三多摩支部東部ブロック会議（9月28日（日））：10月26日の全体会議に向け、「支部長の複数年制導入」に対する東部ブロックとしての意見集約が行われた。
- 校友会幹事長事務局長会議・代議員会（10月4日（土））：校友会から入手した卒業生名簿を利用した新入会員勧誘活動は、今後禁止するとの通知があった。

#### 4. 同好会活動について

- グローバルサロン英語の会：10月末をもって閉会とする。
- 囲碁の会：世話人に新たに杉本優さんが加わることになった。

#### 5. その他

- サンパルネのコンベンションホールの予約は、来年4月より6ヶ月前からではなく7ヶ月前からの申し込みに変更となった。

## 同好会だより

当会会員及びご家族の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

### カラオケ同好会

世話人：黒田 祐司  
田邊 正史



#### カラオケルームへ復帰後第9回例会

カラオケルームへ復帰後第9回例会を9月22日（月）14:00～17:00、「カラオケ Ban Ban 久米川店」で開催しました。参加者は男性5名。今回もビールとつまみを持込み、コーヒー、アイスクリームと共に演歌、昭和歌謡、フォークソング、ニューミュージック、アメリカンポップス等の唄が披露されました。今回のトピックスは4つです。

1) 男性のみ全員8曲の例会となりました。2) 今回もアメリカンポップスの曲は原語（英語）で披露されました。3) 例会終了後に参加可能な3名で懇親会を開きました。少し涼しい日だったので、おでん・チューハイ・サワー・日本酒でほどよく酔いました。4) 阿部茂さんが久しぶりに参加、9月4日逝った橋幸夫の追悼曲を披露しました。宮元：Tears In Heaven、恋人、なごり雪、遠くで汽笛を聞きながら、長崎は今日も雨だった、すずめの涙、今はもう誰も、都会の天使たち。阿部茂：他人酒、おけさ唄えば、僕は泣いちっち、白い制服、大阪しぐれ、居酒屋、昭和枯れすすき、江梨子。小林昇：初恋、ふれあい、わかつて下さい、カナリア諸島、夏の終わりのハーモニー、いっそセレナーデ、恋、駅。黒田：風雪ながれ旅、霧氷、霧の摩周湖、霧にむせぶ夜、君こそわが命、昔の名前で出ています、矢切の渡し、おもいで酒。田邊：中の島ブルース、あたい、しゃぼん玉、流星、自衛隊に入ろう、知識、下宿屋、いつか街で会ったなら。

\*次回は11月25日(火)・12月22日(月) いずれも14:00～17:00、「カラオケ Ban Ban 久米川店」。ニュース10月号では11月24日(月)と掲載したがこれを上記に変更します。

（田邊 正史 記）

## 女子会

世話人：上町 弓子  
滝川 桜子

### ～秋の午後のひとときを、正福寺周辺のお散歩とお茶会で楽しみましょう～ 一歴史と自然を楽しみながら、心もお腹も満たされて一

10月12日(日)、秋のやさしい日差しのもと、秋の女子会が開催されました。今年は「正福寺地蔵堂周辺のお散歩とお茶会で楽しみましょう」というテーマのもと、9名が集まり、歴史と自然、そして美味しい食事と語らいのひとときを満喫しました。お昼は「サガミ」での和やかな昼食会からスタート。季節の天ぷらやお寿司、おそば、うどんを囲みながら、近況報告や思い出話に花が咲きました。午後は、正福寺地蔵堂(国宝)の見学を中心に、東村山停車場の碑や経文橋、大善院といった寺社を巡るウォーキングへ。東村山に伝わる歴史を滝川桜子さんが丁寧に解説してくださり、紅葉が色づき始めた景色を楽しみながら、東村山の魅力を再発見する機会となりました。お散歩の締めくくりは、甘味処「かわせみ」でのティータイム。抹茶やあんみつなど、目にも舌にも嬉しいスイーツをいただきながら、笑顔いっぱいのひとときとなりました。また来年も、心温まる女子会を開催しますので、どうぞ楽しみにしていてくださいね。

\*出席者(敬称略) 9名：上、上町、紅松(容)、小林(裕)、崎山、鈴川、定方、滝川、吉澤(会員夫人)  
(上町弓子記・写真)



## 書道同好会

世話人：大森 平八郎

9月30日(火)第94回 参加者 10名(敬称略)：赤荻(元会員夫人)・市川夫人・

 上(素)・崎山・杉本・田代・三宅・吉澤・大森夫妻。年末迄に仕上げる予定の色紙手本を3名にお渡しました。吉澤氏は書店から“必携”を手に入れ、田代氏と相談し文言を選ばれました。早速手本を用意しお届けする予定です。小金井稻門会の女性が練習の様子を見学にみえられました。同稻門会には書道同好会がないので雰囲気を得心いければ当会に参加される意向です。

(当会に参加いただいた折にお名前を紹介いたします) 各位は手許に届いた手本を練習され、一人宛終了刻限迄添削を行いました。

\*第96回開催日 11月30日(日)

\*第97回開催日 12月28日(日)

○開催日：毎月末日。

但し、公民館は月曜日が休館の為、月末が月曜日の時は前日(日曜日)

○開催時間：午後3時40分～5時

○開催場所：萩山公民館

## 音楽同好会

世話人：北野 二郎  
高橋 文子



今年は、春(5月)、夏(7月)、秋(9月)と開催してきました。今回は、冬の例会のお知らせです。

◆日時：12月2日(火) 14:00～16:30

◆場所：カラオケ BanBan 久米川店

カラオケルームでは、一人ずつ歌わず、歌ってみたい歌をみんなで選曲しながら齊唱します。

今年の例会の締めくくりです。いろいろな歌を楽しんで歌いましょう。

問い合わせは、「お問い合わせフォーム」から世話人まで。

(高橋 文子 記)

## 囲碁同好会

世話人：青木 淳  
杉本 優



10月2日（木）社会福祉センターにて例会を開催しました。参加者は10名で久々に盛況でした。今回は通常の自由対局以外に、活動の活性化のための対策について意見交換を行いました。概略は下記のとおりです。

①例会開催日：参加者の最大化を図るため、現行の「原則毎月第一木曜日」を「第一金曜日」に変更することを検討したが、会場の予約状況とかみ合わず、従来通り「第一木曜日」となった。

②世話人：現行の世話人青木に加えて、杉本さんにお願いすることになった。③囲碁大会：段位者の参加人員が少ないため、級位者を対象に開催することとした。④懇親会：懇親会を開催することとした。時期未定。以上の対策で活性化を図ることとしました。

\*参加者：青木淳、阿部茂、一色、杉本、田島、高橋（文）、千葉、福田、堀田、吉澤

・11月予定：11月6日（木）12:30～16:30 社会福祉センター

・12月予定：12月4日（木）12:30～16:30 社会福祉センター

（青木 淳 記）

## テニス同好会

世話人：吉田 効文



9月実績	開催回数	開催時間	総参加者	参加者/回	例会は9時～13時が原則
	7回	25時間	58人	8.3人	試合は全てダブルス戦

### - 第13回合宿開催報告 -

10月13日（祝）～14日（火）の一泊二日で、埼玉県越生市の「ホテル ニューサンピア埼玉おごせ」にて第13回テニス合宿を開催した。13名が4両の車両に分乗し、11時に全員ホテル集合。ホテルで昼食後、2面を利用して、「稻門杯テニスダブル戦」を開始、白熱した試合が繰り広げられた。試合は「4ゲームオンリー方式」を採用、順位は各自5試合の獲得ゲーム数で競った。誰もが優勝可能にするため、過去1年の例会試合結果を基準にハンディキャップ制を採用。結果は、優勝＝吉原・準優勝＝平井・3位＝吉田（効）。ハンディキャップは千葉さんが設定、事前には誰にも知らされていなかった（成績発表は懇親会）。18時からは個室で懇親会を開催。當間さんの御挨拶に始まり、吉田勝さんの乾杯音頭で宴は一気に盛り上がった。暫くして“表彰式”に移り、滝来（京）さんが成績発表し定方さんが賞品を授与した。その後は黒田さんの軽妙な司会によるカラオケ大会に場が変わり、ほぼ全員が自慢の喉を披露した。中締め後に校歌斉唱し、工藤さんの“フレーフレーワセダ”でお開きとなった。20時過ぎからは滝来（京）さんの進行役の元、宿泊部屋で二次会が開かれ受賞者からコメントを頂いた。



不参加の石塚さん・常世田さんに加え、参加者の大勢からの酒類・菓子類の差入れもあり、一次会以上に盛況を呈した。翌日は9時から12時迄、2面を利用して通常の練習と13試合を消化して合宿は終了した。本イベントの手配や準備に際しては滝来（京）さんと定方さんには大変ご尽力を頂きました。又、参加者全員の温かいお心遣いのお蔭で合宿を楽しく無事に開催できたことを心より御礼申し上げます。

\*参加者13名（敬称略）：工藤・黒田・定方・滝来（京）・田島・千葉・當間・戸田・野村・平井・吉田（効）・吉田勝・吉原。

## 麻雀同好会

世話人：阿部 茂  
工藤 崇士



まだまだ暑さが続いた9月28日(日)という秋のお彼岸の中、青木淳、當間、澤村、杉本、中村(幸)、町田、阿部茂に工藤の8名が、ご先祖様のお墓参りもせず2卓で対局しました。会場の雀荘 サロン

「園」は、いつものように老々男女でほぼ満卓の賑わいでした。

澤村さん、杉本さんは久しぶりの参加ではありました、以前同様元気な姿で参戦和氣あいあいの対局となりました。結果は、澤村さんがすべての対局でプラスの得点で優勝を飾り、阿部さんが準優勝、當間さんが第3位となりました。終了後はいつものように対局者有志による反省会を実施し、次回への英気を養いました。



### \*第102回大会のご案内

12月21日(日) 12:30～サロン「園」(394-4444)にて実施予定 会費 4,000円  
麻雀同好会は原則として3、6、9、12の各月の日曜日に開催しています。次回も2卓で盛大に開催したいと思います。会費(雀荘代金)以外の費用もかかりません。今の麻雀は、我々の学生時代のイメージとは全く違う、明るいイメージです。頭と指を使う麻雀はフレイルや認知症の予防に効果があるといわれており、初心者も大歓迎です。参加申し込みをお待ちしています。

締切：12月10日(水)までに、「お問い合わせフォーム」から、世話人の阿部または工藤までご連絡ください。  
(工藤 崇士 記・写真)



## 俳句同好会

世話人：黒田 祐司  
副島 健  
中沢 義則



だんだんと日が短くなり、あたりの風景も寂しくなっていくのが11月です。紅葉や熟した柿の実が彩る景色も命の限りを尽くしているようで、華やかさの裏に寂しい気持ちを搔き立てます。夏目漱石に「日あたりや熟柿の如き心地あり」という句があります。身も心も熟柿のようにうつとりとした心境を詠んでいるのですが、晩年の漱石を思えば、また違った感慨も湧いてきます。さて、今回は8月の句会での一平さん特選のねここさんの句をご紹介します。

### ポーカーの負け落花生三つほど

### ねここ

一平評『季語は「落花生」。秋に分類される。歳時記をみると、「マメ科の一年草。南米の中央高原原産で、江戸時代初期に伝來した」とある。その落花生の「三つほど」がポーカーの負けだという。俳味にあふれたフットワークのいい句だと感心した。』

次回の第143回稽古句会は12月18日の木曜日を予定しています。(場所は社会福祉センター予定)  
俳句に興味、ご関心のある方は副島(そえじま)までご連絡ください。

(副島 鶴来 記)

## 会員だより

### 旅

藤井 省（昭和 52 年理工研。秋津町在住）



早稲田への入学が決まった春休み、初めてのバイト代で三陸に一人旅。大学 3 年の夏休み、友人と学生生協の 33 日間欧洲旅行に参加。これらがきっかけで、「旅」は趣味の一つになり、また日々の生活で「身近な目標」になった。仕事がどんなに忙しくても、「今度の夏のドライブ旅行に向け頑張るぞ」となる。

そして、その目標に向かって旅の計画を思い巡らせることが、とても貴重で楽しい時間となった。何処に行く、どの都市に寄る、どの宿に泊まるか。車、列車、飛行機、フェリーのどれを利用し、どのルートを選ぶか。地図でルートを調べ行程を比較したり、ツアーを比較したりする。最近は、Google マップに計画したルートを書き込んだマイマップを作り、旅行中もリアルタイムに行程を追う楽しみもできた。

一人旅から始まった旅も、人生のフェーズに合わせて変わってきた。就職すると同期入社の友人（校友）と、陸路で行く都井岬へのドライブ旅行に挑戦した。結婚し子供が生まれ成長するにつれ、子供中心の旅が続いた。キャンプ、夏の高原でのプール遊び、スキーを楽しんだ。そして、息子が親離れする前、最後に家族全員で行った北海道周遊ドライブ。娘が結婚する前、記念に行った京都旅行。子供が巣立ちプードル犬を飼ったときには、愛犬と一緒にドライブ旅行でわんわんペンションを訪ねてみた。

リタイア後は、TV 番組でみた「絶景世界遺産ベスト 30」を手掛かりに世界遺産を訪ねた。最近の楽しみは家族 3 世代で行く夏の 2 泊 3 日の旅。孫の成長を実感し、久々の家族全員の食事が何よりも楽しみである。この時に飲む酒は最高である。やがて、孫も成長しこの旅を卒業していくであろう。

先日、来年の夏に向け、東北三大祭りを調べ始めた。「来年の東北への旅を目指して頑張るぞ！」

### 自己紹介

小川徹（平成 7 年人間科学。小平市在住）



はじめまして。私、人間科学部卒業、大学院公共経営研究科修了の小川徹と申します。生まれは、西武新宿線の下落合で、東京都新宿区で育ちました。現在は、同じく西武新宿線の花小金井に住んでおります。

私は、早稲田大学卒業後、医学部に学士編入をして、医師をしております。今年、医師 25 年目です。アメリカ東海岸のマサチューセッツ総合病院、西海岸のカリフォルニア大学から日本に戻ってきて、現在、西武新宿線久米川の東京都立多摩北部医療センターに勤務しています。専門は皮膚科で、オゾン層の破壊と紫外線発がんなど、地球環境問題に関心があり、皮膚科を選びました。皮膚は人体の最外層に位置する人体最大の臓器であり、外界からの刺激を防御する機能など多彩な役割を持っています。京都大学の山上先生の iPS 細胞も皮膚の細胞からつくられたなど、皮膚には大きな可能性があります。皮膚科の中での専門は、皮膚病理という、顕微鏡レベルで皮膚の形態学的变化を観察、考察する領域で、アメリカ皮膚科学会や国際皮膚病理学会の会員をしています。皮膚と汗、発汗など、スポーツ皮膚科学にも関心を持っています。

また、医学博士に加え、MBA と公共経営学の修士号も持っております。病院経営や医療政策にも関心がありまして、取得いたしました。公共経営学の修士号は早稲田大学でとりました。現在、早稲田大学の招聘研究员、慶應義塾大学の研究员もしています。

趣味は早稲田スポーツの観戦です。早稲田愛熱く、早稲田の試合がある時には毎週のように、東京六大学野球を応援席で観に、神宮球場へ行っています。

伝統ある、東村山稻門会のみなさまと交流させていただけること、楽しみにしております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

同好会・行事	同好会・イベント 短期予定表							一: 対象月に開催予定無し、*: ニュース編集時点未定。	
	11月				12月			世話人 (問合せ先)	
	日	曜	時間	場所	日	曜	時間	場所	
ウォーキングの会	3	月	10:15~13:30	『高麗郷』。高麗駅改札口集合	—	—	—	—	真 杉 泉 本
郷土史の会	—	—	—	—	—	—	—	—	阿部 茂
テニス同好会	3	祝	9:00~13:00	柳泉園C⇒E	1	月	9:00~13:00	柳泉園E	吉田(劭)
	5	水	9:00~13:00	運動公園C⇒D	5	金	9:00~13:00	運動公園C	
	12	水	9:00~13:00	運動公園C	8	月	9:00~13:00	運動公園C	
	15	土	9:00~13:00	柳泉園E	10	水	9:00~13:00	運動公園C	
	17	月	9:00~13:00	運動公園C	14	日	9:00~13:00	柳泉園E	
	21金, 26水, 29土。詳細はHP参照。				15月, 17水, 20土, 21日, 24水, 27土。詳細はHP参照。				
囲碁 同好会	6	木	12:30~16:30	社会福祉センター	4	木	12:30~16:30	社会福祉センター	青木淳
カラオケ同好会	25	火	14:00~17:00	カラオケBanBan久米川	22	月	14:00~17:00	カラオケBanBan久米川	黒 田
園芸の会	11	火	14:00~15:30	市民センター	—	—	—	—	當 間
麻雀 同好会	—	—	—	—	21	日	12:30~18:30	麻雀サロン「園」	工 藤
音楽 同好会	—	—	—	—	2	火	14:00~16:30	カラオケBanBan久米川	高橋(文)
俳句 同好会	—	—	—	—	18	木	13:00~16:00	社会福祉センター	副 島
ゴルフ 同好会	—	—	—	—	—	—	—	尾 島	
女子会	—	—	—	—	—	—	—	—	滝 川
早稲田スポーツ 応援する会	2	日	13:30~16:00	秩父宮ラグビー場	7	日	13:30~16:00	国立競技場	小 森
	23	日	13:30~16:00	秩父宮ラグビー場	—	—	—	—	
書道 同好会	30	日	15:40~17:00	萩山公民館	28	日	15:40~17:00	萩山公民館	大 森
総会	22	土	14:00~18:10	サンパルネ・ホール	—	—	—	—	小森
市民雑学講座(映画)	—	—	—	—	6	土	14:00~16:30	サンパルネ・ホール	吉田勝
お誕生会(9~12月生)	—	—	—	—	13	土	12:30~14:30	Kitchen KEIJI(久米川)	小野(浩)

## 編集後記



○今月 22 日に第30回東村山稻門会総会が開催される。当会が設立されてから30年目のお祝いの1年がスタート。本号にも30周年記念関連の記事が3件掲載されている。役員の方々、同好会の世話人の方々を中心に準備してきた様々な企画が、いよいよ順次実行されていきます。普段、会の催しや同好会に参加されない方も、ご興味のあるものにちょっと顔を出されたら如何でしょうか。きっと楽しい一時を過ごせると思います。お待ちしております。お気づきの点、ご要望などあれば、お近くのポストパーソン、役員までご連絡ください。(藤井省記)

次号の締め切りは11月20日(木)です。皆様の投稿をお待ちしています。

ホームページ  
カレンダー



眠れずさまよひ来れば曼珠沙華	ハ木 龍湖	写経する時間たおやか櫨紅葉	黒 田 柿 黒
妻の手に手折りてやりぬ曼珠沙華	八木 龍 湖	伊勢路かな旅の道連れ彼岸花	はぜもみじ
キンモクセイ気候変動おまえもか	戸 田 真 崇	煩惱や女人高野の銀杏散る	いちょう
秋散歩毎日変わる富士の山	菊 田 一 平	大雪山染めて深紅のななかまど	ねこまど
赤い羽根つけてピアノの調律師	山 口 泰 山	天高し噴煙尽きぬ十勝岳	中 沢 豆 乳
ほつれつつ雲はながれて山廬の忌	森 川 ね こ	くるみ蕎麦雲の切れ間に武甲山	副 島 鶴 来
眼鏡の手鏡の手鏡の手鏡の手鏡	中 沢 豆 乳	新米を炊いて新弟子古米食ふ	野 火 児
秋の手鏡の手鏡の手鏡の手鏡の手鏡	副 島 鶴 来	大雪山染めて深紅のななかまど	小 久 保
秋の手鏡の手鏡の手鏡の手鏡の手鏡	野 火 児	天高し噴煙尽きぬ十勝岳	伊勢路かな旅の道連れ彼岸花
秋の手鏡の手鏡の手鏡の手鏡の手鏡	小 久 保	くるみ蕎麦雲の切れ間に武甲山	煩惱や女人高野の銀杏散る
秋の手鏡の手鏡の手鏡の手鏡の手鏡	伊勢路かな旅の道連れ彼岸花	新米を炊いて新弟子古米食ふ	大雪山染めて深紅のななかまど
秋の手鏡の手鏡の手鏡の手鏡の手鏡	煩惱や女人高野の銀杏散る	天高し噴煙尽きぬ十勝岳	くるみ蕎麦雲の切れ間に武甲山
秋の手鏡の手鏡の手鏡の手鏡の手鏡	大雪山染めて深紅のななかまど	新米を炊いて新弟子古米食ふ	伊勢路かな旅の道連れ彼岸花
秋の手鏡の手鏡の手鏡の手鏡の手鏡	天高し噴煙尽きぬ十勝岳	天高し噴煙尽きぬ十勝岳	くるみ蕎麦雲の切れ間に武甲山
秋の手鏡の手鏡の手鏡の手鏡の手鏡	小 久 保	天高し噴煙尽きぬ十勝岳	伊勢路かな旅の道連れ彼岸花
秋の手鏡の手鏡の手鏡の手鏡の手鏡	伊勢路かな旅の道連れ彼岸花	天高し噴煙尽きぬ十勝岳	小 久 保

## 俳壇